土地改良工事積算マニュアル(土木工事) 令和2年度版 正誤表(9月1日付正誤表「13.コンクリート補修工」の正誤表です。) (令和2年9月3日)

ページ	正	誤
	13. コンクリート補修工	13. コンクリート補修工
	① ひび割れ補修工	① ひび割れ補修工
	6. 単価表	6. 単価表
	6-3 ひび割れ充填工 1 m 当 り 単価表	6-3 ひび割れ充填工 1 m 当り単価表
	施工単価構成内訳 10m当り算出	施工単価構成内訳 10m当り算出
	名 称 規 格 数 量 単 位 単 価 備 考	名 称 規 格 数 量 単 位 単 価 備 考
	(1) 世 話 役 0.55 人 表 5.1	(1) 世 話 役 0.55 人 表5.1
589	以下略	以下略
	(注) 1. プライマー設計量(kg)	(注) 1. プライマー設計量(kg)
	$=$ (深さ $h(m) \times 2 + 幅 b(m)$ ) $\times 10(m) \times$ 単位面積当り設計量 $(\frac{kg/m^2}{})$	= (深さ $h(m) \times 2 + 幅 b(m)$ ) $\times 10(m) \times 単位面積当り設計量(kg/m3)$
	(参考)単位面積当り設計量:0.10~0.25 <u>kg/m²</u>	(参考)単位面積当り設計量:0.10~0.25 <u>kg/m³</u>
	2. 充填材設計量(kg)	2. 充填材設計量 (kg)
	=(深さ $h(m)$ ×幅 $b(m)$ )× $10(m)$ ×単位 $体積$ 当り設計量 $(kg/m^3)$	= (深さ $h(m)$ ×幅 $b(m)$ ) ×10 $(m)$ ×単位 <u>面積</u> 当り設計量 $(kg/m^3)$
	(参考)単位 <mark>体積</mark> 当り設計量:1,350~1,800kg/m³	(参考)単位 <u>面積</u> 当り設計量:1,350~1,800kg/m <sup>3</sup>
	【訂正箇所】	
	・ (注) 1. プライマー設計量 (kg) 、 (深さ h(m)×2+幅 b(m)) ×10(m)×単位面積当り設計量、(参考) 単	
	位面積当り設計量の単位「 $kg/m^3$ 」を「 $kg/m^2$ 」に、 $2$ .充填材設計量( $kg$ )、(深さ $h(m)$ ×幅 $b(m)$ )× $10(m)$	
	×単位 <u>面積</u> 当り、(参考)単位 <u>面積</u> 当りを <u>体積</u> に直す。	

※「10.トンネル工は」9月1日付正誤表の通りです。